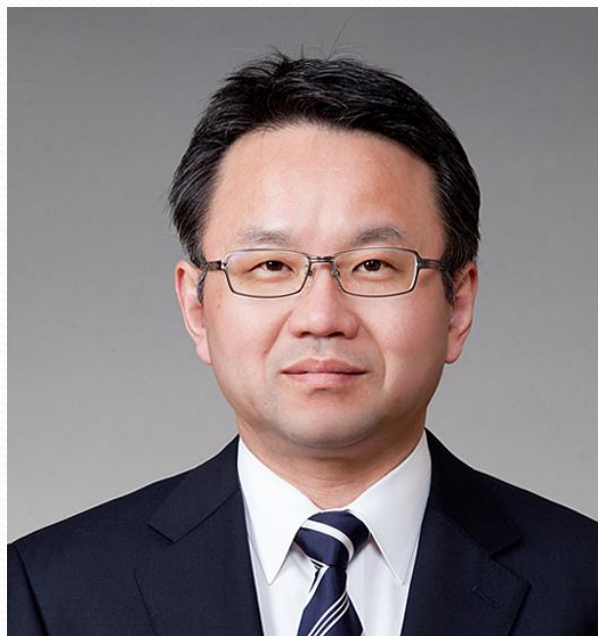


平成29年度両磐地区県立病院運営協議会 大東病院の現状

岩手県立大東病院
杉山照幸

大東病院の医師

院長



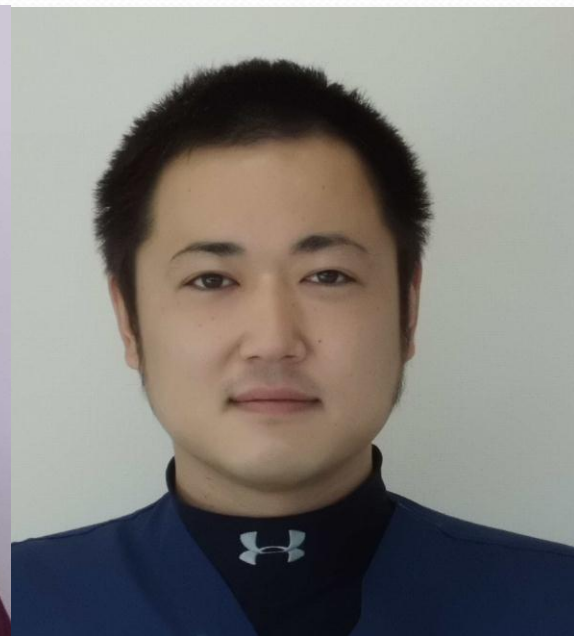
杉山

内科長



上野

外科長



藤井

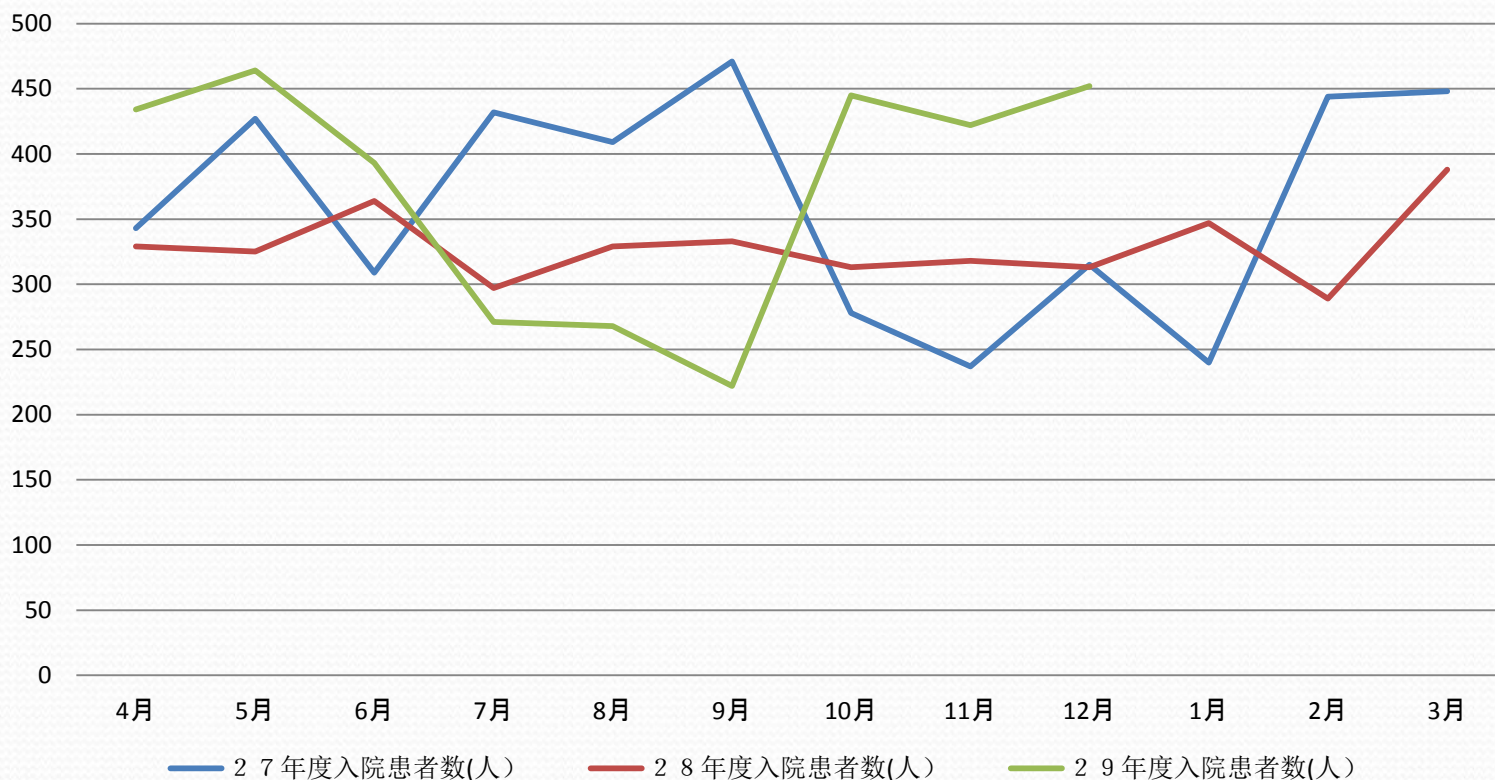
平成29年度の実績

1) 地域包括ケア入院医療管理料(1)の適用

2) 電子カルテの導入

入院患者数の推移

年度別入院患者数の推移



地域包括ケア病床

正式には、地域包括ケア入院医療管理料(1)といえます。

平成29年7月に本格運用が始まりました。

3室12床で運営しています。

急性期病院や大東病院の急性期病床から自宅(または施設)への橋渡しをします。

地域包括ケア病床

リハビリをしながら、ご自宅へ帰る準備をします。

ご本人、ご家族、ケアマネージャーさんと病院スタッフが相談して、退院後ご自宅で困らないように準備を進めます。

地域包括ケア病床

およそ1か月をめぐりにご自宅への退院を目指します。

レスパイト入院は10日間の入院を目安としています。

最長60日まで入院できますが、3か月以内の再入院は通算されます。

地域包括ケア病床運用前予想

	平均在院 日数	1日平均 患者数
一般病床	13.2	6.9
地域包括ケア 病床(試行)	13.8	5.3
うちレスパイト 入院	14.3	1.1
うち退院調整	13.7	4.2
合計	13.4	12.2
	平成28年2月から7月までの実績	



	平均在院 日数	1日平均 患者数
一般病床	13.2	6.9
地域包括ケア 病床(試行)	24.8	9.5
うちレスパイト 入院	14.3	1.1
うち退院調整	27.4	8.4
合計	18.0	16.4

地域包括ケア病床運用実績(1)

	平均在院 日数	1日平均 患者数
一般病床	13.2	6.9
地域包括ケア 病床	24.8	9.5
	18.0	16.4
合計		平成28年の実 績から予想



	平均在院 日数	1日平均 患者数
	8.9	6.3
	15.9	8.1
	11.9	14.4
		平成29年10月の 実績

地域包括ケア病床運用実績(2)

平成28年10月の
入院収益

810万円



平成29年10月の
入院収益

1358万円
(167%)

電子カルテ導入

- 平成31年度以降導入予定でしたが、諸般の事情により繰り上がり、平成29年度に大東病院に電子カルテ導入されました

電子カルテ導入の利点

- カルテを取り出さなくてよい(持ち出せない)
- 読みやすい(客観性がある)
- 複数の人が院内の異なる場所でカルテを見ることができる

電子カルテ導入の欠点

- お金がかかる(紙の節約にはならない)
- 記録に時間がかかる(診察できる患者さんが減る)
- 患者さんの方でなくモニター画面ばかり見ている